

日本風力エネルギー学会 研究会 企画書

作成：内田孝紀
 所属：九州大学応用力学研究所
 2024年12月23日

研究会名称	風車ウェイクモデリング研究会	
研究の目的, 期待される成果	IEA task 44 のウインドファームの流れ場制御(Flow Farm Control)では、風力発電所の制御アルゴリズムと性能向上への貢献を目的とし、風車ウェイクステアリング手法等が議論されている。日本からも内田が代表者となり、数名の委員登録の下、task 44 に参加している。今後、国内の洋上風力発電分野においても task 44 で議論されている研究開発が重要になってくる。そのため、本研究では IEA task 44 の国内チームと連携を図りつつ、最新の風車ウェイク研究について調査を行う。また同時に国内の風車ウェイク研究についても風洞実験、野外計測、数値シミュレーション、理論と幅広く情報交換を行う。	
体制		
主査/副主査	会員氏名	所属
主査	内田 孝紀	九州大学応用力学研究所
副主査	高桑 晋	ENEOS リニューアルブル・エネルギー (株)
委員	Goit Jay Prakash	近畿大学
委員	谷山 賀浩	東芝エネルギーシステムズ (株)
委員	乾 真規	カナデビア (株)
委員	市川 弘人	(株) ユーラスエネルギーホールディングス
委員	村上 礼雄	東京ガス (株)
委員	川島 泰史	西日本技術開発 (株)
委員	久末 信幸	関西電力 (株)
研究会の運営	産学共同で実施し、研究会内で議論する(研究会は2年間継続予定)。最終的に学会誌特集号で集約し、情報発信を行う。	
予定・予算 (原則発足から2年)		
年月	内容	費目・予算
2025年3月	メンバー公募	
2025年4月	研究会発足	
2027年3月	学会誌特集号投稿	
備考		